（様式４）

平成30年度

総合地球環境学研究所「同位体環境学」共同研究申請書

（特設分野（環境トレーサビリティーコアプロジェクト共同研究、

または、生態系トレーサビリティー共同研究））

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者 | ふりがな |  | 年齢(H.30.4.1現在） | 歳 |
| 氏名 |  |
| 所属研究機関・部局・職 |  | 公募要領「２.申請資格」の区分（いずれかを黒で塗りつぶしてください） |  ① □ ② □ |
| 代表者の連絡先 | 所属機関・部局の所在地：〒電話：電子メール： |
| 研究課題名 |  |
| 研究種目 | 　□ (C)環境トレーサビリティーコアプロジェクト共同研究 　　□ (D)生態系トレーサビリティー共同研究　　（いずれかを黒で塗りつぶしてください） |
| 研究タイプ | 　□ 新規 　 □ 継続（他の研究種目も含む）（いずれかを黒で塗りつぶしてください） |
| 研究組織（研究代表者及び研究分担者） |
| 氏名 | 所属機関・部局・職 | 現在の専門 | 学位 | 役割分担 |
|  |  |  |  |  |
| 研究代表者　□ 陀安一郎　と十分な打ち合わせを行いました（チェックボックスを黒で塗りつぶして下さい）。　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 知的財産権の取得予定 | 発明等の名称：発明者：出願人： |

|  |
| --- |
| 共通機器使用料（欄が不足する場合は追加してください） |
| 装置名（略称可） | 単価 | 予定試料数（標準試料を含む）あるいは、時間数 | おおよその分析希望時期（月） | 小計（円） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 総額（円） |  |

|  |
| --- |
| 研究目的1. 研究期間内に、何をどこまで明らかにするか（今まで(A)一般共同研究または(B)部門共同研究で採択されてきた継続課題の場合は、いままでの研究成果を踏まえて、継続して研究を行う意義についても含めてください）
2. 地球環境学におけるこの研究の学術的な特色・独創的な点・関連する研究の中での当該研究の位置づけおよび予想される結果と意義
 |
|  |
| 研究計画・方法研究目的を達成するための研究計画・方法を、各研究メンバーの役割分担、本研究所の施設、設備等との関連も含めて記入してください。利用する機器と、予定試料数を見積もった根拠についても記述してください。 |
|  |
| 平成２９年度の研究進行状況（平成２９年度に(A)一般共同研究または(B)部門共同研究で採択されていた、研究タイプ「継続」の申請者の場合のみ記載してください）「同位体環境学共同研究公募要領」では、下記のシンポジウム、セッションでの発表をお願いしています。ご発表状況をご記入願います。 |
| 第７回同位体環境学シンポジウムでの発表（　　）2018年度地球惑星連合大会（JpGU）での発表予定（　　）その他（ご自由にお書きください） |

|  |
| --- |
| 「特設分野（(C)環境トレーサビリティーコアプロジェクト共同研究、または、(D)生態系トレーサビリティー共同研究）の共同研究」として申請する理由特設分野の共同研究として申請するにあたり、研究代表者と共同して構築する研究体制について具体的に記載してください。 |
|  |
| 「今まで行ってきた共同研究」としての成果（研究タイプ「継続」の申請者のみ記載してください）平成２９年度に(A)一般共同研究または(B)部門共同研究で採択されていた場合について、その成果を簡単に記載してください。 |
|  |